

まちの話題

☎ 子育て家庭支援センター (☎599-6670)

子ども家庭支援センター運営協議会から市長への意見書を提出しました ID 1017161

子ども家庭支援センター運営協議会委員から市長へ、同センターの子どもと家庭に関する総合相談を中心とした取り組みについて意見書の提出がありました。今後児童虐待防止などに向けた活動に努めていきます。



▶左から山田哲道会長職務代理者、今村久美子会長、大坪市長

武蔵野美術大学の学生に感謝状を贈呈しました ID 1017005

4月1日から子育て情報サイト「ぼけっとなび」をリニューアルしました。リニューアルに際し、アプリアイコンやデザインについて製作協力いただいた武蔵野美術大学芸術文化学科の丸山和花さん、イ・ウンソさんへ5月6日に感謝状を贈呈しました。

「ぼけっとなび」は子育てに欠かせない予防接種や健診のスケジュール管理はもちろん、市の子育て情報を発信するモバイルサービスです。詳細は市HPをご覧ください。



▶左から大坪市長、丸山さん、イさん、三代純平准教授(武蔵野美術大学)

日野市奨学生(高校生)

ID 1017013

☎ 庶務課 (☎514-8692)

給付金額 月額10,000円

対象 次の全てに該当する方
①高等学校などに在学し、学習意欲があり、生活態度が健全である
②本人と保護者が令和2年10月1日から市内に在住している
③他の奨学金の給付を受けていない
④保護者の所得の合計額が制限以下
⑤日野市奨学金選考基準に該当する
※前年度の奨学生も改めて申請が必要

申込 6月10日(木)～30日(木)に市役所5階庶務課へ申請書(6月1日(火)から庶務課で配布。市HPからダウンロード可)、奨学生推薦書などの必要書類を持参
※12日(土)・13日(日)・20日(日)・27日(日)を除く

新型コロナウイルスワクチン接種について

ID 1016336 ☎ 日野市新型コロナウイルスワクチン接種相談・予約センター (☎0120-950-391※9:00～19:00。聴覚に障害のある方はFAX 583-2400)、厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター (☎0120-761-770※9:00～21:00)

64歳以下の方へのクーポン券の発送や接種時期などについては、6月15日発行予定の広報ひの臨時号でお知らせしますので、必ずご確認ください。

▼接種会場でのお願い

予約した時間通りにお越しください。予約時間より早くお越しいただいても接種開始時間は変わりません。密を避けるためにも、ご協力をお願いします。

▼個別接種の7月分予約枠について

6月1日(火)9:00に開放します。ただし、調整により6月1日以前に開放する場合があります。その場合は、市HPでお知らせします。

▼自衛隊東京大規模接種センターでのコロナワクチン接種について

国が運営する大規模接種センターが東京都に設置され、接種が開始されました。大規模接種センターで接種をするためには予約が必要です。

対象 次のすべてに該当する方
①東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県に居住していること
②地方自治体から送付されたクーポン券(接種券)を持っていること
③1回目の接種であること

接種予約 防衛省HPまたは自衛隊東京大規模接種センター接種予約LINE公式アカウントから※電話での予約不可

注意 既に市の個別接種または集団接種に予約している方も大規模接種センターの予約ができます。大規模接種センターで予約した場合は、必ず市の予約をキャンセルしてください。

PayPay使って日野でお買い物! 最大30% 戻ってくるキャンペーン第2弾 新規加盟店募集

ID 1015617 ☎ 産業振興課 (☎514-8437)

市では、このキャンペーンに参加を希望する事業者を募集しています。キャンペーンの対象店舗となるためには、PayPay決済サービスの導入が必要です。現在は初期導入費用、決済手数料などの費用負担はありません。お早めにお問い合わせください。
※既にPayPay加盟店となっている店舗は、申請不要でキャンペーン対象となります(大手チェーン店、コ

ンビニ、病院、金券ショップなど一部店舗は除く)。7月1日からこのキャンペーンの対象店舗に登録されるためには、6月11日(金)までに導入手続きを完了する必要があります。6月14日(月)以降も随時受け付けますが、キャンペーン途中からの参加となります。

☎ PayPay(株) (☎0120-936-220※平日10:00～19:00)

市民の皆さま向けの利用方法などについてのご案内は今後の広報でお知らせします。

5月31日から6月6日は 禁煙週間です!

ID 1016881 ☎ 健康課 (☎581-4111)

禁煙しても、すぐタバコを吸いたくなってしまう。何度も禁煙に失敗していて、意志が弱いのでは…。そんなことを思っている方はいませんか?

禁煙できないのは、決してあなたの意志が弱いからではありません!

喫煙を続けていると「ニコチン依存症」という状態になります。禁煙を開始して2～3日をピークにイライラや落ち着かないなどのニコチン切れ症状(離脱症状・禁断症状)が現れます。仕事や家庭のストレスが原因と思っているイライラの正体は、タバコを吸っているが故に生じているニコチン切れ症状である可能性が高いのです。

中でも「タバコを吸いたい気持ち」や「気分の落ち込み」は、再びタバコを吸うきっかけになりやすいのです。

タバコを吸いたい時の対応

ポイントは、行動を切り替えること!

- 朝、起きて吸いたくなったらコップ1杯の水を飲む
- 食後すぐ歯磨きをする
- 喫煙したくなる場を避ける
- 禁煙仲間を作る

気分の落ち込みへの対応

休息や気分転換をはかる!

- 散歩や軽い運動をする
- 熱めのシャワーを浴びる
- 睡眠(仮眠)をとる

タバコをやめたい方へ

禁煙は自分一人ではなかなか達成できません。禁煙外来など病院のサポートを受けながら、禁煙を試してみませんか?

禁煙外来では、医師があなたの喫煙歴を把握した上で、禁煙補助薬を処方し、治療の経過を見守ります。一定の条件を満たすと、健康保険を使って禁煙治療が受けられます。健康課では、あなたに合った禁煙方法の情報提供や市内の禁煙外来をご案内しています。お気軽にお問い合わせください。

※令和2年度から、一定の条件を満たすと、加熱式タバコでも医療保険による禁煙治療が受けられるようになりました



代表作『荷車の歌』で知られる作家山代巴は、明治45年(1912)6月に、広島県で生まれました。女子美術専門学校(女子美術大学)で洋画を学びましたが、プロレタリア美術研究所にも入所して、社会問題に目を向けるようになります。やがて当時非法だった共産党に入党し、炭鉱争議の指導者だった山代吉宗と結婚しました。昭和15年(1940)5月、山代夫妻は、治安維持法違反で検挙され、巴は懲役4年の有罪判決を受け、三次刑務所・和歌山刑務所に服役しました。昭和20年8月、敗戦の直前に病氣のため釈放されましたが、広島刑務所に服役していた夫吉宗は、同年1月に獄死しました。困難な戦中を生き抜いた巴は、戦後は広島で農民運動や被爆者援護活動に取り組み、原水爆禁止世界平和大会開催のための100万人署名運動を行いました。署名集めの過程で各地の農村を訪問し、そこで知り合った一人の農婦の体験が『荷車の歌』としてまとめられました。作品は、ベストセラーとなり、農協婦人部の10円カンパで映画化されました。昭和43年(1968)から平成8年(1996)まで、日野市の多摩平団地に居住し、作家活動を続けました。巴が目指したものは、戦前には、自分の自由になるお金を1銭も持てなかった農村女性たちの意識改革や自



▲山代巴の評伝 佐々木曉美「秋の蝶を生きる」

立、自己表現力を持つことなどでした。昭和61年には、長編小説『囚われの女たち』全10巻が完結しました。山代巴の生涯を総括したといえる自伝的作品ですが、昭和50年から取り組んだ大作です。平成8年に杉並に転居、16年11月に92歳で生涯を終えました。主な著作は『山代巴文庫』1期・2期に収められ、評伝も2冊刊行されています。また、当時の看守によって奇跡的に残された獄中書簡類が、『山代巴獄中手記・書簡集』(牧原憲夫編)として刊行されています。山代巴が日野に住んでいたことを知る人は、少ないのではないかと思います。女性に選挙権もなかった時代から、自らの信念を貫き、苦しみながらも、自立して生きた山代巴の生涯や作品からは、ジェンダーフリーが声高く叫ばれる現代の私たちにも、学ぶべき点や参考になることがたくさんあるのではないかと思います。郷土資料館では、今秋から小さな学習会の開催を企画しています。

☎ 郷土資料館 (☎592-0981)

みんなのさふろこぼれ話 47

日野市に住んでいた作家 山代巴 ID 1017020

胃がん(内視鏡)検診追加募集

ID 1017029 ☎ 健康課 (☎581-4111)

内容 問診、胃部内視鏡検査 対象 今年度50歳以上(昭和47年4月1日以前生まれの方)※下表に該当する方は受診不可。内視鏡による胃がん検診を受診された方は、翌年の胃がん検診は受診不可 定員 300人※申込多数の場合は抽選 費用 3,000円※検診当日医療機関で支払い。次の方は必要書類を受付に提出すると無料で受診可①生活保護受給者(生活保護受給証明書)②中国残留邦人等支援給付受給者(支援給付受給証明書) 申込 6月10日(木)(必着)までに〒191-0011日野本町1-6-2生活・保健センター内健康課がん検診係へ(はがき)(1人1通)または健康課窓口で。検診名(胃がん内視鏡)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、生年月日、性別、電話番号を記入 受診方法 市が送付する受診券および実施医療機関一覧を確認し、医療機関へ予約の上、受診。結果は受診医療機関から直接説明

■内視鏡による胃がん検診を受けることができない方

1	令和2年度に内視鏡による胃がん検診を受診した
2	日野市に住民票がない
3	妊娠中
4	疾患の種類にかかわらず、入院中
5	消化性潰瘍などの胃疾患で治療中(ピロリ除菌中を含む)
6	胃全摘術後
7	抗血栓薬を服用中
8	咽頭、鼻腔などに疾患があり、内視鏡の挿入ができない
9	呼吸不全がある
10	急性心筋梗塞や不整脈などの心疾患がある
11	明らかな出血傾向またはその疑いがある
12	収縮期血圧が極めて高い(高血圧治療中の場合、検査直前に血圧を測り、受検の可否を判断します)
13	全身状態が悪く、胃内視鏡検査に耐えられないと判断される
14	認知力の低下などで医師の指示に従えない